

# まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

216号

2019年10月1日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### \* 9月の陳情提出

前回の陳情はあっけなく不採択にされましたが、諦めることなくまた都心低空飛行の愚挙に対して撤回その他を求める陳情を出しました。

もう一人同じ趣旨の陳情があつて、それと一緒に、9月30日の都市計画委員会で審議されましたが、なんと十分な検討もされず、二つとも不採択とされました。議員の中には殆どこの問題の重大性を認識していない人もいて、「海から入って海へ出る」という従来の方法を「海には船があるではないか」と失笑ものの理屈を述べたとか。こういう人も深く知れば違う意見を述べてくれるようになるでしょう。何度でも陳情は出します。

### \* 約束違反と手続きの瑕疵

国交省は一方的に8月8日、新航路の決定を発表しましたが、これは民主的なやり方ではなく、手続き上も瑕疵があるということです。

それは、川崎市及び太田区との間に文書で交わされた約束、変更がある場合は協議しなければならないという約束に違反しているからです。

国が文書で行った約束を平気で破るなら、国民は何を信頼できるのでしょうか。

### \* 反対パレード行われる

9月21日(土)渋谷や表参道で、雨傘にメッセージを書いて、福島瑞穂さんや吉良よし子さん等国会議員を交えて新航路の反対パレードがありました。東京新聞が写真を掲載しています。

オリンピックの観光客は「お・も・て・な・し」かもしれませんが、オリンピックを口実に犠牲にされるのは「お・こ・と・わ・り」です。

## ○ 図書館跡地に音楽ホールを!

中央図書館の建設がすでに平和公園で始まっています。

現在の図書館は、公園の中に小学校用のプールが設けられその後に作られました。耐震工事はしたものの、エレベーターも無く、老朽化は否めません。何よりも公園の1割以上を占める違法建築なのです。しかし、元の公園に戻すつもりは区にはないようです。

区の提案は区民事務所とか公文書館とか、事務的な施設ばかりです。しかし、せっかく税金で建てるなら、常盤台の緑豊かな環境には、もっと文化的な施設がふさわしいのではないのでしょうか。

一方、「緑と文化」の板橋区、などと言う割に文化はお粗末です。特に音楽文化は悲しいもので、大山の文化会館の大・小ホール、成増のアクトホール、いずれも音響が悪く、著名な演奏家の公演は望めません。

建築可能な面積は小さくなりますが、かえって小規模なホールの方が需要があるのです。

外装に大谷石を使って1世紀以上もつような瀟洒な建築ができたらうれしいですね。もちろん私たちの求める図書館機能はデッドスペースを工夫して入れて貰いたいと思います。 S

## ○ 署名運動の出直し

上記の要望について、1丁目の滝澤三枝子さん(ピアノ)、脇岡宗一さん(オーボエ)のお二人が陳情者になられて署名運動を始めたばかりでしたが、9月12日が閉め切りだったので、それまでに集まった分を添えて陳情しました。ところが27日の企画総務委員会であっさり一蹴されました。署名して下さった方、申し訳ありませんでした。音楽家の皆さんは出直しを図っていますので、また宜しく願いいたします。

## 駅そばのビルのお店は何？

ときわ台駅の東側に建築中の五階建てのビルは、一、二階はテナントが入ることが決まっていますが、どんなお店ができるのか、東武鉄道はなかなか教えてくれません。

或る人が成城石井が入るそうだと、言っていました。噂の出所は不明です。でも実現を歓迎する人は多いのではないのでしょうか。

他に、美味しいコーヒー店とかラーメン屋などが欲しいと言う声も聞かれます。

## バス通りの植栽

しやれ街協議会は常盤台の緑について、新築の家の接道面には、できる限り植樹をお願いしています。先日区の土木課から、バプテスト教会から上板橋への歩道にあるツゲの植栽を撤去したいと言ってきました。歩行者と自転車や乳母車などのすれ違いが困難だからだそうです。また、歩道との段差も無くするため、道路全体の工事を行うのだそうです。

自転車は車道を走るのではないか。今の植栽の維持より並木道にしたほうが良い。ツゲの幅を細く刈り込んでどうか。住宅地の細分化で緑が激減しているので公共の緑は大事にしなければならぬ。等々、理事から色々な意見が出て、再度土木課と話し合いを行うことになっています。

気温を下げ、地中の水分を保留し、炭酸ガスを吸収し、酸素を供給してくれる植物を大事にしましょう。酸素供給地はアマゾンだけではありません。

## 横文字の表札

最近の家の表札はアルファベットが多くなりました。ちよつと素敵でおしゃれな感覚で、国際的に開けた感があるのでしょうか。

日本は漢字かな交じり表記で何世紀も過ごしてきたのですが、欧米の先進文化に接すると、今までの歴史を覆し、更に敗戦によって米英の文化に影響され圧倒されています。憧れの国が永年中国だったのに、現代では欧米に変化したことの表われなのでしょう。

## 傑作な看板

Aさんが話をするたびに抱腹絶倒する看板があります。駅からバス通りを帰る途中の風俗店とおぼしき店の看板で、「美女出勤中 みそ汁つき」というのです。ドリンクならまだしも、みそ汁を付けられた美女はどう思っているのでしょうか。客にはマザコンが多いのかも。

常盤台ではありませんが、頭をひねるような看板は「天然鯛焼き」というのがありました。「鮎の天ぷら最中」に至ってはどうか考えても分りません。

## 女性閣僚はたった二人

安倍内閣の改造を見ると、女性の輝く政治とはほど遠く、たった二人の魅力の無い女性大臣が入閣しただけでした。他の大臣も在庫一掃といわれ、ただ箔をつけるために任命されたような人選でした。在庫一掃ということは安倍政権もこれまで、との見通しがあるのでしょうか。

## 常盤台公園のはなづくり

春、公園の桜の下で、不思議に思うことがありました。

花びらは風で散ります。花卉がそろった花のまま散っているのは、スズメが花の根元にある蜜を吸うため、ヒヨドリやメジロのような嘴の構造ではないので、ちぎって捨てていると知りました。

更に時々ですが、小枝のまま落ちていくことがあります。まだ花が幾つもついているのは勿体ないので、拾ってきてコップに挿したりしていました。

これはスズメのくちばしでは落とせません。誰の仕業かと思っていました。NHKの「ダーウィンが来た」で納得しました。野生化したインコ、ワカケホンセイインコが犯人のようです。

実は常盤台ではワカケホンセイインコを見たことはありません。しかし、黄色いインコなら、数羽の群や二羽の番いを見たことが何度もあります。聞き覚えのない鳴き声で分かります。

九日の台風によって公園の中心にあるケヤキの大木の株立ちの半分が倒れてしまいました。中心部はアリなどによって腐っていたようで、結局根元から切られました。真夏の殺人的日光や暴風や大雨など、異常気象が恒常化しているようです。公園の緑が少なくなりました。

